

公益財団法人 鉄鋼環境基金
第8回（2017年度）助成研究成果表彰 募集要綱

1. はじめに

当財団は、1973年設立以来、環境研究に対する研究助成事業を実施してきており、これまでに、累計で1,737件、研究助成金総40億12百万円の研究助成を行ってまいりました。これらの助成研究成果については、環境技術の普及や学術振興への寄与を通して公益に資することを目的に、助成研究成果報告会を実施するとともに財団のホームページ上に公開しております。

当財団では、助成研究成果の更なる充実を図り、助成研究者のインセンティブ向上を目的に助成研究成果表彰を実施しております。表彰制度の詳細は下記の通りです。助成研究者の積極的なご応募を期待いたします。

2. 表彰項目

| 賞の名称 | 表彰対象者 |
|------------------|--|
| 理事長賞 (1件以内) | 環境技術及び学術の進歩を通して鉄鋼業や社会に対し、卓越した功績が認められる助成研究成果をあげた助成研究者 |
| 技術委員長賞 (1件以内) | 環境技術及び学術の進歩に、卓越した功績が認められる助成研究成果をあげた若手助成研究者 |
| 鉄鋼技術賞 (1件以内) | 鉄鋼環境技術の進歩を通して鉄鋼業に対し、卓越した功績が認められる助成研究成果をあげた助成研究者 |

3. 表彰制度の詳細

1) 募集～表彰式までのフロー

募集：2月～3月末

審査：4月～6月

表彰案件決定・発表：6月下旬頃

表彰式・受賞記念講演：7月以降

2) 応募資格

次の①～④を全て満たす助成研究者に応募資格があります。

- ① 2013年度に終了した助成研究者、2014年度に終了した助成研究者および2015年度に終了した助成研究。
- ② 助成研究成果報告書が提出済みであり、かつ、FERAS（鉄鋼環境基金助成研究成果報告書データベース）での公開が2017年6月1日以前であること。
- ③ 研究助成期間1年のものは、当初計画の研究期間が1年で、かつ、2年目に継続助成を申請して不採用になっていないこと。
- ④ 助成研究成果報告書と関係の深い対外発表で、次の2つの条件を満たす査読論文が1件以上あること。（応募する時点において、査読が完了し、論文誌への掲載が決定していれば、発刊前でも可。）
 - 原則として、発刊機関の受付（Received）日が助成研究開始から3ヶ月経過以降であること、又は受理（Accepted）日が助成研究開始から4ヶ月経過以降であること。
 - 本財団の資金援助を受けたことが記載されていること。

★①～③の応募資格を満たす助成研究者に対しては、当財団より個別に通知いたします。

3) 助成研究の区分と賞の関係

★一般研究助成案件については、理事長賞と鉄鋼技術賞が対象となります。

★若手研究助成案件については、3賞が対象となります。

★応募案件がどの賞に該当するかは、応募者の自己申告を基に審査段階で決定します。自己申告とは異なる場合もあります。

4) 応募の方法

別紙の助成研究成果表彰申請書（様式は財団のホームページよりダウンロードできます。）に必要事項を記入し、応募資格④に該当する査読論文1件の写し（発刊前のものについては、掲載が決定したことを示す書類も添付のこと。）を添付して、当財団に E-mail にて送付して下さい。

E-mail 送付先 : sept.senmu@sept.or.jp

5) 審査対象書類

① 助成研究成果表彰申請書

② 提出済みの助成研究成果報告書

③ 対外発表の査読論文1件（申請者本人が主執筆者のもの）

6) 審査

表彰案件の審査は、当財団の技術委員会において行います。

7) 表彰者の決定

技術委員会の審査結果に基づき、理事会にて表彰者を決定します。

8) 表彰者の公開

表彰者をホームページに掲載するとともにプレスリリースします。

9) 表彰式ならびに受賞記念講演会

表彰式を行い、引き続き受賞記念講演会を行います。

以上

